

平成19年8月30日公表

平成19年産水稻の生育概況（大分県）

（平成19年8月15日現在）

- 生育の良否は「やや不良」 -

【調査結果の概要】

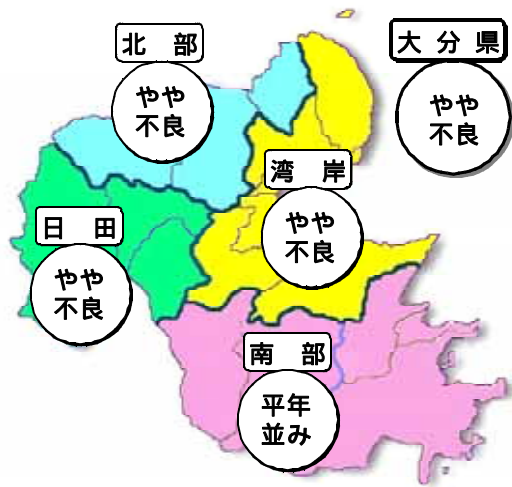
1 平成19年産水稻の大分県における8月15日現在の生育は、7月下旬の梅雨明け以降、回復傾向にあるものの、7月上・中旬の日照時間が少なかったことや台風の影響により「やや不良」となっています。

2 田植えは、平年に比べ早い地域もあったものの、5月から6月にかけての少雨による遅れにより最盛期は平年に比べ1日遅く、前年産並みの6月11日となりました。

3 茎数は、梅雨前線の活発化による大雨、台風第4号の接近により、7月上・中旬の日照時間が平年に比べ少なかったことから、分けつが抑制され、やや少なくなっています。

4 被害については、県南部の早期水稻を中心に、台風の影響による白穂、初ずれ、倒伏が発生しました。普通期は、台風による葉先の裂傷やコブノメイガによる食害が多く見られるものの、葉いもち病、紋枯病等の発生は少なく、7月下旬以降は、高温多照で経過しているため、稲体は比較的良好で経過しています。

水稻の作柄表示地帯別生育概況



区分	作柄表示地帯に包括される市町村
北 部	中津市、豊後高田市、宇佐市
湾 岸	大分市、別府市、杵築市、姫島村、国東市、日出町、由布市
南 部	佐伯市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市
日 田	日田市、九重町、玖珠町

この資料は大分農政事務所ホームページ

【<http://www.oita.info.maff.go.jp/nousui/toukei/toukeisokuho/sokuho.htm>】でご覧になれます。この統計調査における調査目的、調査対象などの調査仕様は、【調査の仕様】4Pに掲載しています。次回は、作付面積及び作柄概況として9月下旬に発表予定です。

【統計表】

田植、出穂期及び生育状況（8月15日現在）

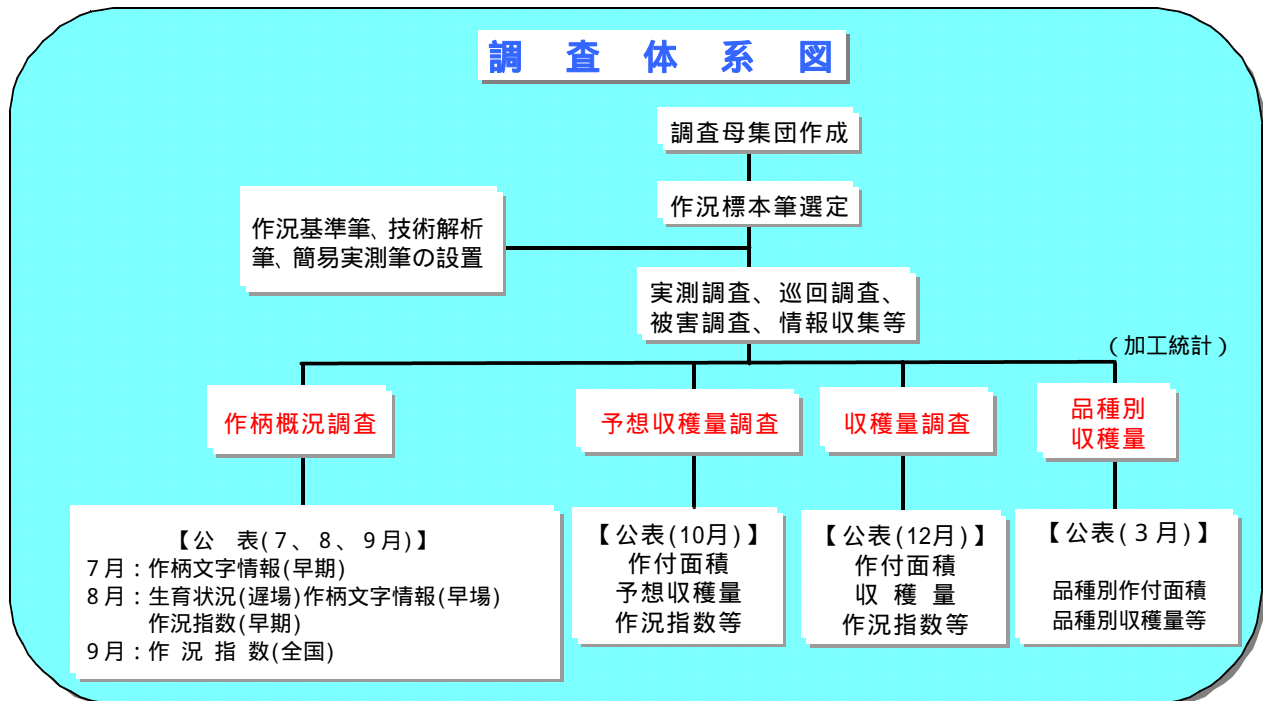
区分	田 植 期					出 穂 期					出穂済面積割合 %	生育の良否 (平 年 比 較)	草丈の長短	茎数の多少
	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較		始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較					
				対 平 年	対 前 年				対 平 年	対 前 年				
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日			
大分県	5.13	6.11	6.25	1	0	7.30	23	やや不良	やや短い	やや少ない
北部	5.20	6.16	6.28	1	2	7.25	7	やや不良	平年並み	やや少ない
湾岸	5.11	6.17	6.28	4	2	7.30	16	やや不良	やや短い	平年並み
南部	5. 5	6. 3	6.21	1	1	8. 2	36	平年並み	やや短い	平年並み
日田	5.18	6. 2	6.17	4	3	8. 3	48	やや不良	やや短い	少ない

注：1 田植期及び出穂期の「始期」は田植え及び出穂済みの面積割合が5%、「最盛期」は同50%、「終期」は同95%に達した期日です。

2 表中の「...」は、8月15日現在でそれぞれの期日に達していないことを示します。また、印は平年（又は前年）に比べ早いことを示します。また、平年比較は過去5年間の平均との比較です。

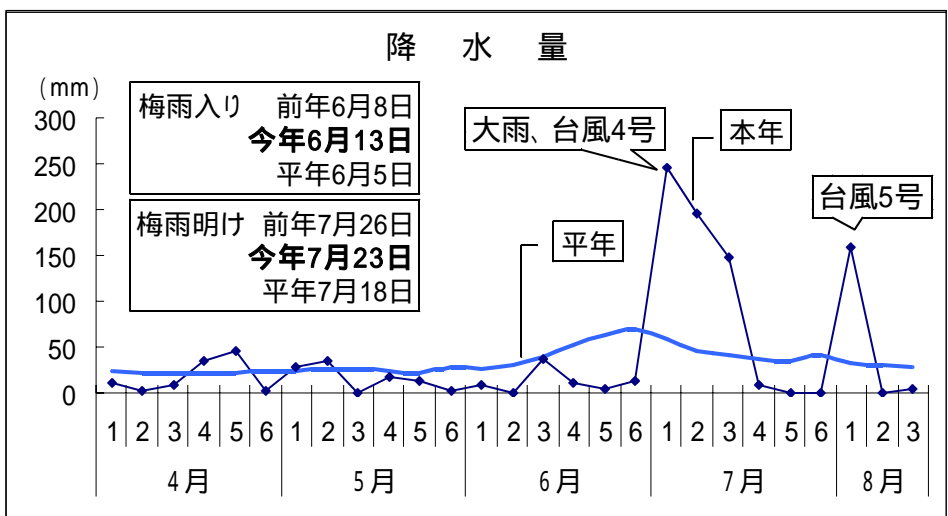
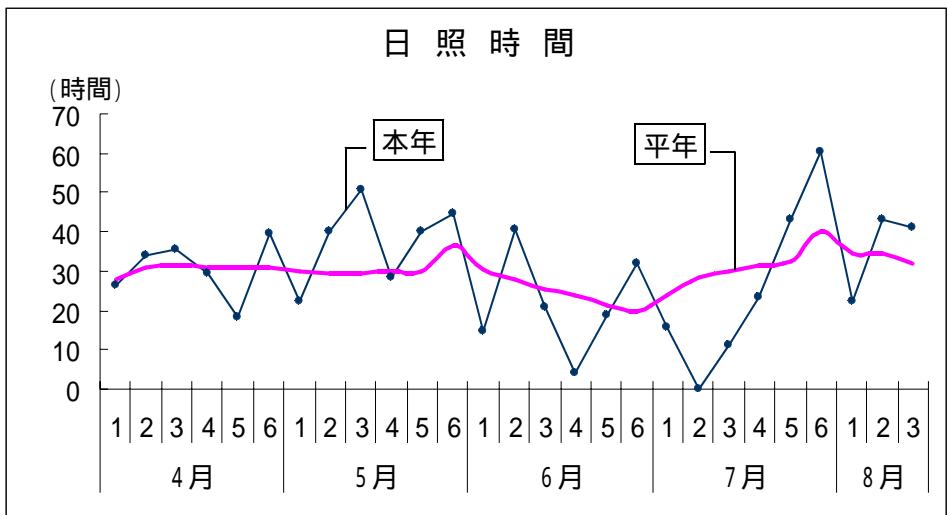
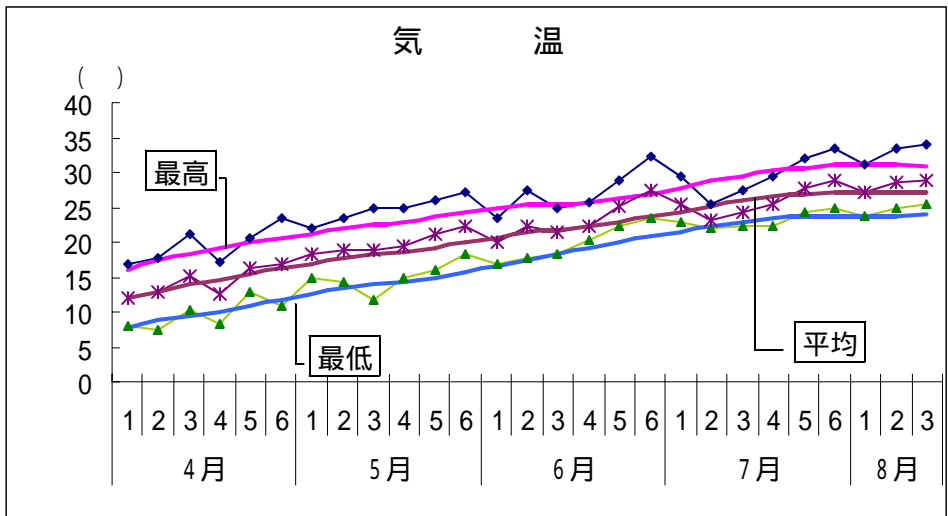
【調査の概要】

水稻収穫量調査は、国民の主食である米の需給調整や生産対策等の農林水産行政に必要な資料を作成することを目的とした調査です。
 調査結果の公表は、7月、8月及び9月の作柄概況調査、10月の予想収穫量調査、収穫期の収穫量調査、加工統計の品種別収穫量と年6回（大分県は7月、品種別収穫量除く年4回）行っています。



【関連するデータ】

平成19年気象グラフ平年比較（大分市）



資料：大分地方気象台「アメダスデータ」

【調査の仕様】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査のうち水稲調査に関する作柄概況調査として実施し、水稲の生育・作柄状況を明らかにすることにより、生産対策、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としています。

2 調査の対象

大分県

3 調査期間

8月15日現在

4 調査方法

調査は、作況標本筆、基準筆及び被害調査筆に対する職員による実測調査及び巡回・見積りにより取りまとめました。

5 調査客体数

作況標本筆：185筆 作況基準筆：18筆 巡回・見積もり：18市町村

【利用上の注意】

1 生育の状況は、草丈の長短、茎数の多少等の計測結果、生育の遅速、被害の発生状況及び一部のほ場における計測可能な穂数等の計測結果等を総合して、8月15日現在における稲体の生育状態を調査したもので作柄を予測したものではありません。

2 本調査は、8月15日現在におけるもので、調査日以降の気象条件によって今後の生育は変動し得るものです。

【関連リンク】

大分農政事務所ホームページ > 農林水産統計

http://www.oita.info.maff.go.jp/nousui_toukei/tokei_index.htm

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計

http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/ht_all.html

農林水産省ホームページ > 農林水産施策について（統計）

<http://www.maff.go.jp/tokei.html>

米に関する累年データは農林水産省ホームページ > 農林水産施策について（統計） > 農林水産統計情報総合データベース からご利用いただけます。

<http://www.tdb.maff.go.jp/toukei/toukei>



問い合わせ先

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局大分農政事務所 統計部

生産流通消費統計課 生産統計係

TEL 097-532-6178 FAX 097-538-1820

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局大分農政事務所 統計部

統計企画課 企画・分析係

TEL 097-532-6177 FAX 097-538-1820